

6 おわりに

西宮市の総合交通戦略は、将来のまちづくりを支えるために必要な交通体系について取りまとめたものである。

一方で、昨今の地域創生の動き等を踏まえ、立地適正化計画など将来都市構造の変遷を踏まえた具体的なまちづくり計画の策定が控えている。

そこで、本計画で示した将来都市構造については、現状の移動状況や都市機能の配置状況、住まい方等を踏まえ、設定したものであり、将来のまちづくりの方向性に合致しているものと考えられる。

したがって、立地適正化計画などのまちづくり計画の策定にあたっては、本総合交通戦略の理念・基本方針を踏襲することが求められるものと考えている。

また、交通施策の確実・着実な実現にあたっては、公共交通網形成計画、さらには公共交通再編実施計画の策定が求められていることから、本総合交通戦略を踏襲したうえで、それら計画の策定に取り組むことが必要と考えている。

あわせて、本総合交通戦略については、現在の移動状況、社会経済動向、ニーズ等を踏まえて策定したものであり、時代潮流とともに施策の有効性・必要性に変化が生じるものと考えられることから、PDCA サイクルに基づく評価を確実に実施していくことにより、柔軟な計画の見直しが必要であるものと考えている。